

目標達成計画

作成日：平成 23年 2月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		年齢と共に下肢筋力が低下され、歩行時や立位時のふらつきが見られるようになり転倒の危険性が多くなった。	転倒防止に努めて行く。	スタッフ同士声を掛け合い、利用者様の動きを見て行く。見守り重視を行う。	12ヶ月
2		利用者様全員がホールにて何らかのレクリエーションを行っていく事は良いことだとは思いますが、それぞれの趣味も考えも有り、参加できる方、しょうと思う方には参加を促し、毎日の体操、ゲームを行っていく。	毎日のレクリエーションを行っていく。	毎日行う体操や、曜日でレクリエーションを行うボーリング、貼り絵、双六、お天気のいい日には散歩等行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。